

(記載例)

様式第2号 (第9関係)

令和8年度建設DX推進事業費補助金応募申請書
(生産性向上事業)

令和8年●月●日

岩手県知事 様

申請者 株式会社●●建設
住 所 岩手県●●市●●町●●-●●
代表者職氏名 代表取締役社長 ●● ●●
(電話 ●●●●-●●●●-●●●●●●)

令和8年度建設DX推進事業費補助金(生産性向上事業)の交付を受けたいので、別紙関係書類を添えて応募します。

記

1 事業の種別

(申請を希望する内容にレを付して下さい。)

- ①既存の建設機械へICTを搭載(後付け)(2D・3D)に要する経費
- ②3D測量機器導入に要する経費
- ③3次元設計ソフトウェア導入に要する経費
- ④生産性向上に資する機器等導入に要する経費

2 交付申請額 ●●, ●●●●, ●●●●円

3 添付書類

- (1) 申請者概要書(別紙1)
- (2) 事業計画書(別紙2)
- (3) 導入する機器等の概要がわかる資料(導入する機器等のパンフレット、見積書等)

(別紙1)

申請者概要書

企業名(法人名又は商号)	株式会社●●建設		
代表者名	氏名	●● ●●	
	住所	岩手県●●市●●町●●-●●	
事業所(本社)の所在地等	所在地	岩手県●●市●●町●●-●●	
	電話	●●●-●●●●-●●●●	FAX ●●●-●●●●-●●●●
	URL	https://●▲■	
設立登記年月日	昭和●●年●●月●●日	決算期	●●月
資本金	●●, ●●●● 千円		
従業員数	●● 人		
現在の主な事業内容	● 総合建設業(土木工事業、建築工事業) ● 産業廃棄物処理業 ●		
企業の沿革	昭和●●年●●月 : 株式会社■●建設設立 平成●●年●●月 : 株式会社●●建設に商号変更 平成●●年●●月 : 資本金を●●万円に増資 令和●●年●●月 : 本社を●●町に移転		
連絡担当者	職名	●●部長	
	氏名	●● ●●	
	電話	●●●-●●●●-●●●●	E-mail ●●●●@▲▲▲.jp
※添付書類	共通	● 直近3ヵ年の決算書 ● 事業に必要な許認可等の取得が確認できるもの又は取得が見込まれることを証するもの	
	法人	● 商業登記簿謄本の写し ● 定款の写し	
	個人	● 住民票	

(別紙2)

令和8年●月●日
申請者 株式会社●●建設

建設DX推進事業費補助金事業計画書
(生産性向上事業)

1 事業の内容

(1) 事業の目的 (現状と課題)

※会社が抱える現状と課題を整理の上、本事業の目的を具体的に記載して下さい。

(2) 事業の内容

① 導入する機器とその仕様等

機器の名称	※製品名・型番を記載して下さい
機器の仕様・性能	※カタログ等に記載されている仕様や性能を抜粋して記載して下さい。

② 機器の具体的な活用方法

※活用する対象工事(工種)やシチュエーション、具体的な使用方法等について記載して下さい。

(3) 事業の効果

※本事業によって期待される効果を具体的に記載して下さい。

例) 従前●時間かかっていた作業が、機器導入によって●時間に短縮
従前●人が必要だった作業が、機器導入によって●人に削減
若手オペレーターの育成、安全性向上 等

【生産性向上事業：①既存の建設機械へのICT機器搭載（後付）導入及び②3D測量機器導入について応募する補助事業者が記載する様式】

(4) 普及啓発活動（研修会・活動報告会）の内容

① 補助事業の実施年度に実施する普及啓発活動

研 修 内 容	概 要
	※研修会等の目的と内容（概要）を記載して下さい。
	カリキュラム・目次等
	※研修会等のカリキュラムを記載して下さい。 例) ・ 導入した機器の説明、使用方法 ・ 3Dデータの活用方法 等
開 催 時 期	令和●年●月
開 催 場 所	●●資材置場
参加者募集方法	※募集方法に加え、参加人数を増やす工夫があれば記載して下さい。
参加人数	●●人 ※自社の参加者を除く

② 補助事業の翌年度に実施する普及啓発活動

研 修 内 容	概 要
	※研修会等の目的と内容（概要）を記載して下さい。
	カリキュラム・目次等
	※研修会等のカリキュラムを記載して下さい。 例) ・ 導入した機器の説明、使用方法 ・ 3Dデータの活用方法 等
開 催 時 期	令和●年●月
開 催 場 所	●●資材置場
参加者募集方法	※募集方法に加え、参加人数を増やす工夫があれば記載して下さい。
参加人数	●●人 ※自社の参加者を除く

【生産性向上事業：③3次元設計ソフトウェアの導入及び④生産性向上に資する機器等の導入について応募する補助事業者が記載する様式】

(4) 事業成果の活用

※本事業によって得られた成果を次年度以降、どのように活用していくかを具体的に記載して下さい。

※他の建設業者へのモデルになる取組みや活用方法としてアピールできる点を記載して下さい。

2 事業スケジュール

期間	内容
令和8年8月上旬	交付決定
令和8年●月●旬	機器の発注
令和8年●月●旬	機器の納品
令和8年●月●旬	●●工事での活用
令和8年●月●旬	●●工事での活用
令和8年●月●旬	普及啓発活動の実施（補助事業の実施年度）
令和8年●月●旬	実績報告
令和9年●月●旬	普及啓発活用の実施（補助事業の翌年度）
令和9年●月●旬	実績報告
	※その他、事業実施に必要な事項を記載して下さい。

※記入欄の大きさや行数を修正し、複数ページになっても構いません。

3 補助事業に係る収支計画

(1) 収入

(単位：円)

区分	金額	調達先
県補助金	●●●, ●●●円	岩手県
自己資金	●●●, ●●●円	
借入金	●●●, ●●●円 ※ある場合のみ	●●銀行
その他	●●●, ●●●円 ※ある場合のみ	●●●●
事業費総額	●●●, ●●●円	

(2) 支出

(単位：円)

事業内容	経費区分	経費内訳	補助事業に要する(した)経費	補助対象経費	補助金申請額	備考
建設業者が生産性向上を図るためのICT機器等導入事業	機器等導入費	●●●	●●, ●●●円	●●, ●●●円	●●, ●●●円	
		●●●	●●, ●●●円	●●, ●●●円	●●, ●●●円	
		●●●	●●, ●●●円	●●, ●●●円	●●, ●●●円	
		※購入する製品名や事業実施に必要な経費を記載して下さい。	※事業に要する全ての経費を記載して下さい。(税込)	※補助対象となる経費のみを記載して下さい。(税抜)	※合計額が補助対象経費の1/2以内かつ補助上限額以内の額となるように記載して下さい。	
合計金額			●●●, ●●●円	●●●, ●●●円	●●●, ●●●円	

※ 補助対象経費には、消費税控除後の金額を記載のこと。

(添付資料) 経費の算出根拠を証する書類 ← 見積書等を添付してください